



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場会社名 昭和飛行機工業株式会社
 コード番号 7404 URL <http://www.showa-aircraft.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒巻 三郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 白上 廣昭
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 042-541-2111
 平成23年12月5日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	9,900	△3.8	643	11.6	457	28.4	264	228.0
23年3月期第2四半期	10,290	3.7	577	16.3	356	53.9	80	△19.7

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △146百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △164百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	8.37	—
23年3月期第2四半期	2.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
24年3月期第2四半期	57,905	—	24,625	—	42.5	779.38
23年3月期	60,263	—	24,871	—	41.3	787.10

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 24,625百万円 23年3月期 24,871百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
24年3月期	—	3.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,500	3.7	1,100	1.9	650	1.4	300	23.6	9.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	33,606,132 株	23年3月期	33,606,132 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	2,010,371 株	23年3月期	2,006,730 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	31,597,840 株	23年3月期2Q	31,615,733 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業的前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 当第2四半期の全社業績

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響で急激に落ち込んだ経済活動水準が持ち直す動きがありましたが、期間後半には円高が進行し、景気の下振れが懸念される局面となりました。

このような事業環境のもと、当第2四半期の連結業績は、売上高99億円（前年同期比3.8%減）、営業利益6億43百万円（前年同期比11.6%増）、経常利益4億57百万円（前年同期比28.4%増）、四半期純利益は2億64百万円（前年同期比228.0%増）となりました。

② セグメント別の概況

[輸送用機器関連事業]

タンクローリー及びバルク車等の特殊車両関係の受注は好調でありましたが、一部の工事が下期にずれ込んだ影響で、売上高は29億42百万円と前年同期比1億79百万円、5.8%の減収、セグメント損益は4億68百万円の損失（前年同期3億73百万円の損失）となりました。

[不動産賃貸事業]

商業施設において、東日本大震災後の消費の手控えや賃貸料の減少により、売上高は32億26百万円と前年同期比1億15百万円、3.5%の減収となりましたが、施設管理コスト削減効果もありセグメント損益は11億43百万円の利益と前年同期比7百万円、0.6%の増益となりました。

[ホテル・スポーツ・レジャー事業]

ホテルの婚礼宴会やスポーツ施設は、東日本大震災後の影響もあって来客数が減少し、売上高は21億78百万円と前年同期比79百万円、3.5%の減収、セグメント損益は1億14百万円の損失（前年同期1億28百万円の損失）となりました。

[物販事業]

主力の業務用サウナ事業や暖炉事業は低迷しましたが、福祉・介護事業が好調であったため、売上高は14億33百万円と前年同期比13百万円、0.9%の減収にとどまり、セグメント損益は1百万円の損失（前年同期49百万円の損失）となりました。

[その他事業]

売上高は、1億20百万円と前年同期比7百万円、6.4%の増収となり、セグメント損益は11百万円の利益と前年同期比3百万円、24.5%の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べて23億57百万円、3.9%減少し、579億5百万円となりました。

これは、受注好調による仕掛品の増加や、株式の新規取得等による投資有価証券の増加があったものの、借入金の返済により現金及び預金が21億5百万円減少したこと、また、有形固定資産が減価償却等により7億75百万円減少したことなどによります。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べて21億10百万円、6.0%減少し、332億80百万円となりました。

これは、借入金の返済により長期借入金が流動と固定あわせて12億51百万円減少したことや、所有株式の時価下落等により繰延税金負債が3億41百万円減少したことなどによります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2億46百万円、1.0%減少し、246億25百万円となりました。

これは、四半期純利益等により利益剰余金が1億65百万円増加したものの、所有株式の時価下落によりその他有価証券評価差額金が4億11百万円減少したことなどによります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、58億73百万円と、前連結会計年度末に比べ21億5百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金収支は、前年同期と比べ3億42百万円減少し、9億87百万円の資金収入となりました。これは、たな卸資産の増加による支出が3億84百万円あったことに対して、減価償却費の計上による収入が10億87百万円、及び税金等調整前四半期純利益が4億18百万円であったことなどによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金収支は、前年同期と比べ12億19百万円減少し、当第2四半期連結累計期間では16億94百万円の資金支出となりました。これは、投資有価証券の取得による支出が9億51百万円、及び有形固定資産取得による支出が7億97百万円あったことなどによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金収支は、前年同期と比べ7億55百万円減少し、13億78百万円の資金支出となりました。これは、長期借入金の借入れにより15億円の収入があった一方で、長期借入金の返済により27億51百万円の支出があったことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期以降については、しばらくの間、先行き不透明な経済状況が続くと予想されます。現段階では平成23年5月11日発表時の通期の業績予想を、連結・個別ともに据え置きといたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当する事項はありません。

(2) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,044	5,939
受取手形及び売掛金	3,256	3,128
商品及び製品	379	356
仕掛品	738	1,131
原材料及び貯蔵品	623	638
繰延税金資産	233	186
その他	255	275
貸倒引当金	△5	△4
流動資産合計	13,526	11,651
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	28,909	28,231
機械装置及び運搬具（純額）	968	911
工具、器具及び備品（純額）	403	359
土地	12,557	12,566
その他（純額）	66	62
有形固定資産合計	42,905	42,130
無形固定資産		
のれん	199	175
その他	114	147
無形固定資産合計	313	322
投資その他の資産		
投資有価証券	2,982	3,236
その他	582	590
貸倒引当金	△47	△26
投資その他の資産合計	3,517	3,800
固定資産合計	46,736	46,253
資産合計	60,263	57,905

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,241	1,354
短期借入金	1,000	1,000
1年内返済予定の長期借入金	6,355	5,472
1年内償還予定の社債	15	3
未払法人税等	38	190
未払消費税等	63	66
賞与引当金	351	317
工事損失引当金	197	102
その他の引当金	10	10
その他	2,694	2,286
流動負債合計	11,967	10,804
固定負債		
長期借入金	11,273	10,905
受入敷金保証金	5,714	5,440
繰延税金負債	1,933	1,592
退職給付引当金	4,002	4,082
役員退職慰労引当金	222	180
その他	277	275
固定負債合計	23,423	22,476
負債合計	35,391	33,280
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,949	4,949
資本剰余金	7,648	7,648
利益剰余金	12,170	12,336
自己株式	△743	△745
株主資本合計	24,026	24,189
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	847	435
為替換算調整勘定	△1	—
その他の包括利益累計額合計	845	435
純資産合計	24,871	24,625
負債純資産合計	60,263	57,905

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	10,290	9,900
売上原価	7,757	7,184
売上総利益	2,532	2,716
販売費及び一般管理費	1,955	2,072
営業利益	577	643
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	41	36
違約金収入	3	0
訴訟費用受入	20	—
その他	32	34
営業外収益合計	99	71
営業外費用		
支払利息	186	147
その他	133	110
営業外費用合計	320	258
経常利益	356	457
特別利益		
投資有価証券売却益	—	20
貸倒引当金戻入額	8	—
その他	0	—
特別利益合計	9	20
特別損失		
固定資産除売却損	143	19
公共施設負担金償却額	6	1
投資有価証券評価損	—	1
支払和解金	—	14
その他	7	23
特別損失合計	156	59
税金等調整前四半期純利益	208	418
法人税、住民税及び事業税	191	174
法人税等調整額	△63	△20
法人税等合計	128	153
少数株主損益調整前四半期純利益	80	264
四半期純利益	80	264

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	80	264
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△244	△411
為替換算調整勘定	△0	—
その他の包括利益合計	△245	△411
四半期包括利益	△164	△146
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△164	△146
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	208	418
減価償却費	1,095	1,087
その他の償却額	50	43
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△9	△21
受取利息及び受取配当金	△42	△37
支払利息	186	147
固定資産除売却損益 (△は益)	142	19
売上債権の増減額 (△は増加)	387	128
たな卸資産の増減額 (△は増加)	60	△384
仕入債務の増減額 (△は減少)	△180	112
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△9	3
その他	△283	△393
小計	1,605	1,123
利息及び配当金の受取額	42	37
利息の支払額	△190	△148
法人税等の支払額	△127	△24
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,329	987
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△490	△797
有形固定資産の売却による収入	8	4
投資有価証券の取得による支出	△0	△951
投資有価証券の売却による収入	—	29
その他	8	21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△474	△1,694
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,000	500
短期借入金の返済による支出	△1,000	△500
長期借入れによる収入	4,000	1,500
長期借入金の返済による支出	△4,501	△2,751
社債の償還による支出	△11	△11
自己株式の取得による支出	△2	△2
配当金の支払額	△95	△94
その他	△13	△19
財務活動によるキャッシュ・フロー	△623	△1,378
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14	△13
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	217	△2,099
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	△5
現金及び現金同等物の期首残高	7,895	7,978
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,112	5,873

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	輸送用機器関連事業	不動産賃貸事業	ホテル・スポーツ・レジャー事業	物販事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,121	3,341	2,257	1,446	10,168	113	10,281
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	81	8	4	94	142	237
計	3,122	3,422	2,266	1,451	10,262	256	10,518
セグメント利益又は損失(△)	△ 373	1,136	△ 128	△ 49	584	15	599

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業及び福祉介護事業を含んでおります。

② 報告セグメントの売上高の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	金額
報告セグメント計	10,262
「その他」の区分の売上高	256
保証金受取家賃	9
セグメント間取引消去	△237
四半期連結損益計算書の売上高	10,290

③ 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	584
「その他」の区分の利益	15
保証金受取家賃	9
のれんの償却額	△ 22
工事損失引当金戻入額	10
全社費用	△ 19
四半期連結損益計算書の営業利益	577

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

④ 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	輸送用機器関 連事業	不動産賃貸事 業	ホテル・スポ ーツ・レジヤ ー事業	物販事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,942	3,226	2,178	1,433	9,780	120	9,900
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	71	7	0	80	132	212
計	2,942	3,297	2,186	1,433	9,860	252	10,113
セグメント利益又は 損失(△)	△468	1,143	△114	△1	559	11	571

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業及び福祉介護事業を含んでおります。

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	559
「その他」の区分の利益	11
のれんの償却額	△22
工事損失引当金戻入額	95
四半期連結損益計算書の営業利益	643

③ 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、社内の管理体制の変更に対応し、報告セグメントの利益又は損失の算定方法を変更しております。

主な変更点は、全社共通営業費用の各事業区分への配賦は、関連が明確な費用については各セグメントに賦課し、それ以外の費用については、売上高、所有資産等を勘案した基準にておこなってまいりましたが、第1四半期連結会計期間から、関連が明確な費用については各セグメントに賦課し、それ以外の費用については、売上原価比を基準とした配賦方法に変更した点であります。

なお、従来の基準によって算出した報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	輸送用機器関連事業	不動産賃貸事業	ホテル・スポーツ・レジャー事業	物販事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,942	3,216	2,178	1,433	9,771	120	9,891
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	71	7	0	80	132	212
計	2,942	3,288	2,186	1,433	9,851	252	10,104
セグメント利益又は損失(△)	△419	1,110	△121	0	569	11	581

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業及び福祉介護事業を含んでおります。

報告セグメントの売上高の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

売上高	金額
報告セグメント計	9,851
「その他」の区分の売上高	252
保証金受取家賃	9
セグメント間取引消去	△212
四半期連結損益計算書の売上高	9,900

報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	569
「その他」の区分の利益	11
保証金受取家賃	9
のれんの償却額	△22
工事損失引当金戻入額	95
全社費用(注)	△18
四半期連結損益計算書の営業利益	643

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

④ 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。